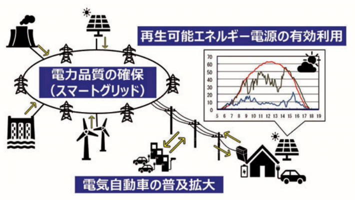
分散型エネルギー資源の導入拡大を実現する配電系統安定化技術

キーワード スマートグリッド、太陽光発電、電気自動車、分散型エネルギー資源、エネルギーマネジメントシステム

芳澤 信哉 YOSHIZAWA Shinya

工学研究科共同研究講座 特任講師（常勤）
モビリティシステム共同研究講座



ここがポイント！【研究内容】

- 太陽光発電や電気自動車等の分散型エネルギー資源の導入拡大に伴う技術的課題の解決や持続可能な社会の実現に向け、分散型エネルギー資源自体が持つ系統安定化技術を活用。
- 電力品質や太陽光発電の利用率向上、電力コストの削減などを目的とする新しい配電系統安定化技術の開発を目指す。
- 電力分野は社会インフラとして生活に密に関わるその特性から様々な分野との関係が深く、これまでもモビリティ分野、建築分野との異分野融合研究を実施。

応用分野	電力工学、都市計画、スマートシティ
論文・解説等	[1] S. Yoshizawa, Y. Hayashi, *IEEJ Trans. Electr. Electron. Eng.*, 16(6), 916-924, 2021. [2] S. Yoshizawa *et al.*, *IEEE Open Access J. Power Energy*, 8(11), 584-595, 2021 [3] S. Yoshizawa, Y. Hayashi, *Electr. Power Syst. Res.*, 188(106559), 2020.
連絡先 URL	http://mobility.jrl.eng.osaka-u.ac.jp/